

一 妙解院横湯かたり江戸へし横湯越へ時ふし後長九年
 三四月に比るる山在り妙解院横湯長九のし言ふ念法
 教足ら抱江戸湯下向へ時山に性へ坂傍法堂か山より教
 左を馬坊友仙了け四人妙解院横湯に山より山了り
 了り侍十人計の南花湯付ら飯飯喜山代仕候者品と横
 小食の教足へ時妙解院横湯と横湯賜へし山在り松
 代仕の月日と志しと是の事

一 田邊新堀の時中津海を志馬を三倍より田邊へはきし様子
 中上は能湯是れ為成の中けか森三吉患又別人を志
 志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 森三吉馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 下り花掃湯下り湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 三吉馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方

一 田邊新堀の内 志馬横湯の田邊へ湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方

一 森三吉馬の九月十九日大津においけの湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方

一 一丈布圍京の時首尾能湯者志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方

一 休無様大納言大納言五郎殿の太閤様大納言五郎殿
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方
 湯を志馬の山方より湯を志馬の様子湯を志馬の山方



一 治承のりたり事し 三祓様と大岩形ありて、
其、挿す所の様子及りりて、
是のりん子方まな形あり、
三福燈七目成世万は仕の形あり、
元ありし、
らる挿すことまな事

一 与子良るう治承ありて、
光秀院様、
とまは 三祓様と、
西恩侍、
事し、

一 秀吉云二守城、
繼と合す、
小牧、
付城と、
守り、
付二守城、
のれ、
法次、
は、
りか、
時、
右、

寛文拾〇十二月朔日

河内守

牧野



特 別
リ 5
15579
20



